



# スクールライフ

令和8年6月9日  
内灘中学校長 小村 隆典  
生徒指導部



## 感謝する人は幸せ

校長 小村 隆典

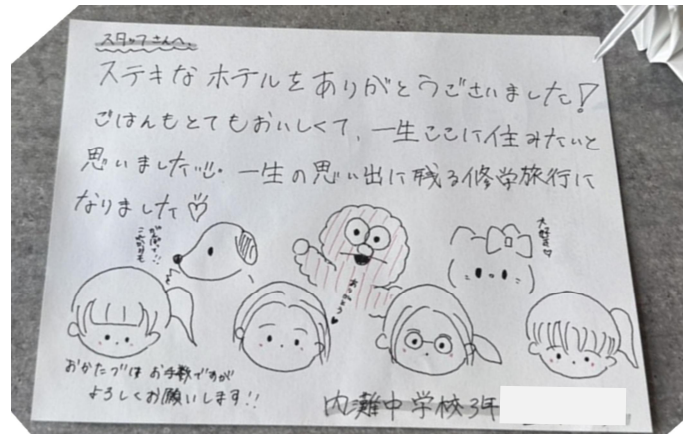
新学期が始まって2ヵ月が経ちました。1年生は初めての定期テストを終え、中学校の学習のペースが少しずつわかってきた頃でしょう。2年生は落ち着いた姿、意欲的に学習に臨む姿が増え、成長が見られます。3年生は修学旅行を無事、終えました。修学旅行実行委員会の生徒が中心となって準備を重ねてきた旅行でしたが、最上級生らしいメリハリのある立派な姿をたくさん見せてくれました。



修学旅行の3日目の朝、3年生職員が忘れものがないか各部屋をチェックしていたとき、本校生徒が書いたホテルのスタッフ宛ての手紙がテーブルに置いてあるのを見つけました。感謝の手紙は別の部屋にもありました。

この手紙を受け取ったホテルのスタッフの方々は幸せな気持ちになったのではないのでしょうか。もちろん、生徒たちも幸せな気持ちで手紙を書いたと思います。

内灘中学校には「ありがとう」の言葉が飛び交うクラスがいくつもあります。授業中、先生がプリントを配るとき、先生やプリントを渡してくれた生徒に「ありがとう」とお礼を言う生徒がとても多いです。「ありがとう」は言う人も言われる人も幸せな気持ちになります。



## 加賀地区県体予選、各種コンクール等に向けて

先月末、他の競技にさきがけて河北郡市陸上競技大会兼県体予選が行われ、本校陸上競技部の生徒たちが大活躍をしてくれました。

全力を尽くして勝利を目指す姿、ライバルたちと互いの健闘を称え合う姿、競技だけではなく、準備から運営、片付けに至るまで一生懸命に取り組んでいる姿など、本校生徒たちの素晴らしい姿をたくさん見ることができました。

6月には加賀地区大会兼県体予選が行われます。7月には吹奏楽コンクールや県体が行われます。クラブチームの大会もあります。部活動やクラブチームで頑



張っている3年生にとっては集大成の時期を迎えます。

オリンピックやプロスポーツの選手は、よくインタビューで感謝の言葉を述べます。**自分が支えられていることに気づいている選手、日頃から感謝の言葉を述べる選手は『途中で折れることなく、最後まで頑張り抜く』**傾向があるそうです。生徒の皆さんは、家族や仲間、指導してくれたコーチや顧問の先生等に感謝し、存分に力を発揮してほしいと思います。**頑張り内灘中生！**



## 6～9月の生活目標について

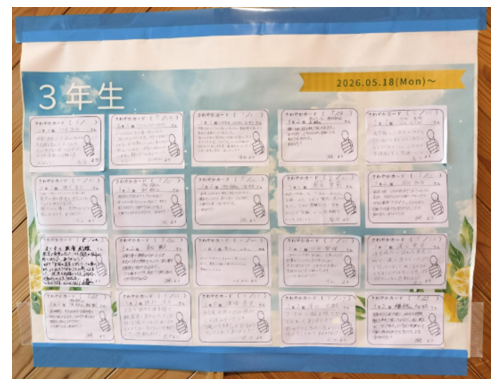
6～9月の生活目標は、「正しい言葉遣いを心がけよう」です。6月は、全国的にいじめが増える傾向にあると言われている時期です。天候や生活のリズムの変化により、気持ちが不安定になりやすく、人との関わりにすれ違いが生まれやすい時期でもあります。だからこそ、相手を思いやる気持ちを言葉にして伝えることが大切です。

また、近年は「いじめ」と「いじり」の境界が曖昧になりがちです。本人に悪気がなくても、相手が傷ついたり、不快な思いをしたりすれば、それは決して望ましい人間関係とは言えません。「仲が良いから大丈夫」「冗談のつもりだった」という言葉で済ませるのではなく、相手の気持ちを考えた言動を心がけることが大切です。学校では、誰もが安心して過ごせる環境づくりのために、「いじり」を許さない風土づくりを進めていきます。ご家庭でも、お子様の言葉遣いや友人との関わり方について話題にしていただければ幸いです。

## さわやかカードの取り組み

本校では、職員が日々の生活の中で生徒の良い行いを見つけ、そのやさしさや頑張りを書き添ったカードに書いて伝える「さわやかカード」の取り組みを行っています。誰かに認めてもらえたという体験は、生徒の心を明るくし、自己肯定感を育てる大きな力になります。

「ありがとう」「助かったよ」といった、さりげなくも心のこもった言葉を交わすことで、相手も自分もさわやかな気持ちになります。言葉は、人と人をつなぐ大切な橋です。この6月、言葉の力を改めて見つめ直し、互いを認め合う温かい関わりを広げていきましょう。



### ○6月の教育センター相談予定

公認心理士・臨床心理士 高村先生[木曜日] 橋本先生[金曜日]

高村先生 11日(木) 25日(木) [13:30~16:20] 1回約50分

橋本先生 19日(金) [13:30~16:20] 1回約50分

予約は町教育センター(076-286-5481)まで

○日数谷先生・山谷先生(スクールカウンセラー)との相談をご希望の方は、担任または担当の登美までお問い合わせください。 内灘中学校(076)-286-0017